

備蓄物資保管業務 評価基準

評価項目	評価細目	提案書記載内容	配点		
			基礎点	加点	合計点
1 基本事項	(1)組織体制	ア 受託業務に対する組織体制 ・組織体制 ・各従事者の分担、人員数 ・管理責任者及び現場担当者の勤続年数、資格保有をする者がいる場合は所有資格（フォークリフト運転免許、災害物流専門家（公益社団法人全国トラック協会「災害物流専門家研修」受講者）等） ・再委託の有無	10	20	30
		イ 訓練・研修等について 札幌市が実施する訓練への参加のほか、自社で訓練・研修を予定している場合は、時期、内容等が示されているか。また、過去の災害対応実績があるか。	10	10	20
	(2)業務運営	ア 緊急時の連絡体制 緊急対応が必要となった場合の連絡体制が示されているか	10	—	10
		イ 事故対応 業務履行時における事故（備蓄物資の破損等）に対応するための体制や対応方法が示されているか	10	20	30
		ウ 業務実施結果報告・改善提案等 委託者への業務実施結果報告や、改善策提案等の取組について示されているか	10	—	10
	(3)スケジュール	既存防災備蓄倉庫からの備蓄物資の移送、保管後の運営等についてスケジュールを記載しているか	10	10	20
2 確保予定の倉庫	(1)倉庫機能	受託業務で予定している倉庫機能について、下記ア～キの内容が示されているか また、保管予定場所がわかる図面が示されているか。また、実現可能かつ効果的な提案か。			
		ア 物件概要 ・所在地 ・竣工年月 ・構造 ・敷地面積 ・延床面積 ・トラックバース等車両の進入スペースの構造 ・駐車スペースの有無（トラックや乗用車の駐車台数等） ・その他（天井高、耐荷重等） など	10	10	20
		イ 設備概要 ・荷物用昇降機（2階以上の場合） ・空調設備（温度、湿度管理等） ・その他（事務室、休憩室の有無等） など	10	20	30
		ウ 構造（耐震・耐火） ・新耐震基準の対応状況 ・耐火性能（建築確認済証の提出で置き換えることも可） など	10	10	20
		エ 本業務での予定区画等 ・階 ・延床面積 など	10	20	30
		オ 荷役用資機材 ・フォークリフト等の資機材や燃料の用意、運用方法など	10	30	40
		カ 停電時の対応 ・非常用電源設備の有無及び適用範囲、手動での対応方法等、停電時の入出庫に係る機能 など	10	30	40
		キ セキュリティ対策 ・機械警備、監視カメラ等の有無、入退室の管理方法 など	10	30	40
	(2)立地	ア 周辺道路等アクセス ・緊急輸送道路からのアクセス ・周辺道路状況 など	10	40	50
		イ 災害リスク 災害リスクの有無、有の場合の対策 など ※ハザードマップや札幌市地図情報サービス等で確認すること	10	20	30
3 既存防災備蓄倉庫からの備蓄物資搬送	(1)搬送方法等	既存防災備蓄倉庫からの備蓄物資の搬送方法、体制、期間が示されているか。 また、実現可能かつ効果的な提案か。	10	40	50
4 備蓄物資の保管及び在庫管理方法	(1)保管方法	別添1「備蓄物資一覧」（豊平川東側は、内閣府物資を含む）の保管方法が示されているか。 また、実現可能かつ効果的な提案か。 ・積載方法（パレット・ラック等の使用等） ・通路等の設定 ・荷崩れ防止策 など	10	60	70
	(2)在庫管理方法	ア 在庫管理 在庫管理方法が示されているか。また、実現可能かつ効果的な提案か。 在庫管理方法として、下記の内容を含んでいるか ・システム等の利用の有無 ・増減や賞味（使用）期限等の管理方法	10	50	60
		イ レイアウトマップの作成 レイアウトマップの作成方法やイメージ図が示されているか	10	10	20
5 災害時の対応	(1)体制	災害時の対応について、体制、手順、対応方法が示されているか。 また、実現可能かつ効果的な提案か。	10	40	50
	(2)出庫作業	資機材の確保等、出庫作業方法、輸送事業者との連携方法が示されているか。 また、実現可能かつ効果的な提案か。	10	40	50
6 独自提案	(1)独自提案	業務委託仕様書に記載のない独自の提案が示されているか。	—	30	30
合 計					750